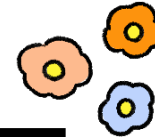


校内サポートルーム『えん』のご案内

校内サポートルーム『えん』は、学校や教室に入ることによる不安をかかえる子どもたちが安心して、自分のペースで過ごせるように開設された場所です。子どもたちの気持ちに寄り添い、子どもたちの成長をめざして、一緒によりよい方向を考えていきます。
ご興味があれば、ぜひ一度担任にご相談ください。



校内サポートルーム『えん』とは？

- ◎教室に入るには、勇気がいる
- ◎しばらく休んでいたから、自分のペースでがんばりたい
- ◎学校の中に落ち着ける場所があったらなあ

そんな気持ちをもっている子どもたちが、
「少しでも安心して学校に来てくれたら……」
そんな目的でつくられた場所です。

- 【 縁 】学校とみんな 先生とみんな
みんなとみんなの「縁」を結ぶ場所
- 【 円 】みんなの今のがんばりを
まる「円」っと優しくうけとめる場所
- 【 延 】これから先に続くみんなの
「延」長線上の未来を応援する場所

そんな想いを込めて「えん」と名付けました。

「えん」の場所・開室時間・先生

「えん」の場所は、大瀬中学校の南側3F、生徒会室のとなりです。職員室から、他のクラスの前を通らずに行くことができます。景色もきれいな明るい部屋で、穏やかに過ごせます。



開室時間… 1時間目～6時間目まで
※朝の会と終わりの会の時間は閉室
支援員の先生… (月)(火)(金) 田邊 奈津子先生
(水)(木) 永島 久伸先生

「えん」 Q&A

Q1 毎日行かないといけないの？

A1 いいえ。毎日来ないといけないということはありません。
自分のペースで登校できます。

Q2 誰にも見られないで登校できる？

A2 絶対に会わないとは約束できませんが、授業中のタイミングなら会うことは少ないと思います。
職員室から、3階まで直接上がれるので、他クラスの前を通るということはありません。
授業中にしんどくなって保健室に行く人などには会うかもしれません。

Q3 誰でも好きな時に利用できるの？

A3 「えん」の生徒が安心して過ごせるために、正式登録した人だけが利用できます。気になった人は、まずは担任の先生に相談してみてください。



「えん」 登校～下校の流れ（例）

1) 登校前に学校に連絡をします

- ・朝の8:30までに、すぐーるで登校予定時間を連絡してください。8:30までに送信できない場合は、登校前に電話していただくようにお願いします。本人からの電話でも構いません。
- ・予定時間になっても登校していないときは家庭に確認TELがあります。

2) 職員室に行き、「えん」に行くことを伝えます

- ・「〇年〇組の〇〇です。今登校しました。今からえんに行きます。」と職員室の先生に伝えます。
- ・「サポートルーム利用カード」を先生に書いてもらいます。

3) 「えん」に登校し、「Iプラン」を立てます

- ・「サポートルーム利用カード」を支援員の先生に渡します。
- ・「Iプラン」に、下校予定時間やその日にすることの予定を記入します。
- ・「先生と話す」「勉強」「読書」「趣味」など、その日にしたいことをします。
- ・勉強の場合は、タブレットでOL授業を受けたり、宿題をしたり、自分で持ってきたドリルなどをします。
- ・給食を食べることもできます。
- ・趣味をしたい場合は、学校に持ってきてもいいものかどうか、先生の許可を得てから持ってきます。

3) 帰る時間になったら、職員室に行って下校することを伝えてから帰ります

- ・「Iプラン」にその日の振り返りを書きます。
- ・次に来る予定の日時を支援員の先生に伝えます。
- ・職員室に行って、「サポートルームの利用を終えたので、いまから帰ります。」と伝えます。

4) 帰宅したら、学校に生徒本人から電話連絡をします。

- ・「〇年〇組の〇〇です。今帰宅しました。」と電話をします。(応相談)